

地域懇談会実施報告書

自治会名 山下自治会
開催日 11月26日(月)
時間 20:30~21:50
開催場所 山下集落センター
参加人数 21名
懇談内容 別添 議事録

質問等後日回答を要するもの
特記事項なし

対応



行政参加者 氏名

行政管理担当 遠山 勝

社公民館 小林 悠

記録者 小林 悠

山下地域懇談会議事録

1. 開会 【20:30】

2. 自治会長あいさつ

市政に対する要望や意見、質問を出していただきたい。

3. 市長あいさつ

行政は地域の課題を解決するのが仕事であるが、今までは行政が積み重ねてきた経験やノウハウで解決してきた。しかし、様々な課題や要望、問題が出てきており、市民と共に考え、市民と行政との協働によって解決していきたい。また、今までならば財政で解決できたことも難しくなっていることから、市が独自に決めるのではなく市民に相談して、優先順位を付けながら進めていきたい。地域の皆さんとのキャッチボールをしながら、市として説明責任を果たしていく。地域懇談会は27回目、自治会数にして44となる。

第4次総合計画のダイジェスト版からの説明。

4. 懇談 【20:35】

出席者

環境がクローズアップされているが、山を守る観点から林道の整備が大切である。平成16年の台風災害で道が荒れてしまい、その後、堰堤工事などを行っていただいたが完全には復旧されていない。里山整備のためにも林道の整備をお願いしたい。

市長

災害復旧は、国・県で進められてところであるが、あわせて県では治山事業について社地区全域での調査行うこととしている。昔は薪を切り出し、山林を整備していたが、現在はそのようなことがなくなってしまった。間伐するにも機械を使用することから、必要な林道整備を進めていきたい。有害鳥獣対策として、モンキードックの導入や追い払いなどを行っているところであるが、平成18年度からは人と動物とのすみ分けを図るため、里山の間伐を行っている。去年は清水、長畑、泉地区において実施した。今年は二ツ屋までの区域について、山林所有者に伐採費用の一部を負担いただきながら市の補助金で行っている。温泉郷から扇沢までも間伐し、保水や景観など森が役割を果たすように取り組んでいる。

出席者

東洋紡の跡地には、工場や企業が進出する予定はないのかお伺いしたい。また、工場誘致は即効性があると思うが、地区内にある誘致工場の通勤者が雇用促進住宅前の道路を乱暴に運転していてマナーが悪い。警察の監視や看板設置なども行っているようであるが、そうならないためにも、誘致の際には最初に申し入れていただきたいと思う。

市長

本年 7 月に東洋紡跡地への誘致パンフレットを作成した。県の東京事務所や様々な所に置かせていただき情報提供をお願いしている。また、東京に出向き、ある銀行の支店長会議にプレゼンテーションして情報の提供を依頼するとともに、長野県に進出したいと考えている企業 4 社にも直接お伺いしたが、直ちには難しい状況である。景気が回復しつつあるといわれているなかで、地方は依然として厳しい状況にあるが、大町市にふさわしい企業の進出にむけて努力する。

ニチコンは箔を作る技術力が優れている。そのように市内でも技術力の高い企業があり、業績や雇用力も高いことから広報の 10 月 15 日号から市内の企業の紹介をしている。若い人が県外の大学を卒業するとき地元就職先を見つけて帰って来ないと、後からではなかなか地元に戻って来られなくなる。子供に対し、地元にはこんな就職先があると紹介していただければと思っている。

出席者

坂城町は工業の町で、高校を出て地域に残る人に補助していると聞いた。大町市も池田工業高校などから就職する学生にそのようにしてみてもどうか。

市長

坂城町の町長を良く知っており、ノウハウを聞いてみたい。小さな町だが、元気のある町である。そこに県立坂城高校があり、上田市などからも通い、就職先を坂城町にしている。大町市は高校生がストレートに就職できる場所があるか調べて、優秀な人材が地元に残るようにしていきたい。

出席者

先ほどの工場の勤務者は、夜勤明けの人だと思う。朝、何台もすごいスピードで出て来る。

市長

雇用促進住宅の懇談会でも話が出され、子供の安全を心配しているようであったが、看板を設置してから良くなったと聞いている。状況によっては市からも要望していく。

出席者

これからは地方が力をつけていかなければならない時代だと思う。社は観光の面で仁科神明宮などもあるが、東山から西に見る北アルプスのビューポイントを作ってみてはどうか。以前、木舟城跡に文化財センターの人たちと登って景色を見たが、とても感激していた。

市長

社地区は南から宮本の国宝仁科神明宮、重要文化財の曾根原の盛蓮寺、民俗資料館にも歴史、文化資料がある。東山の道を利用して観光バスが押し寄せるような観光ではない。

社公民館長に聞いた話では、歩いてきた観光客に尋ねたところ、沓掛駅から宮本橋を渡って宮本から来たと聞き、そのような少人数での新しい観光があるのかと驚いた。木舟城跡にも気軽に立ち寄れる観光があれば良いと思うが、これは西山城跡の整備が一つの例ではないかと思う。西山は地元の方々が20年位公園として歩道整備などを行っている。東山でビューポイントと言えば、鷹狩山や霊松寺の鐘撞堂などがある。国土交通省では車を止めて写真を撮れる全国のポイントを紹介しているが、そのようなところでもPRしていく。

出席者

猿害対策に苦慮している。受信機をつけて追い払いや猟友会員もいるが、勤め人が多く、猿が出て少人数しか対応できない状態である。できれば市職員に狩猟免許を取らせて出勤させてほしい。

市長

伊那市と合併した高遠町などは、実際に職員に狩猟免許を取るよう勧めている。大町市も支所で免許を取得することを検討しているが、更新のたびに費用がかかることから予算的に難しく結論が出ていない。大町市では、里に出てくる猿は9つの群500頭位で、その奥には6,500頭から1万頭いると言われている。そのため、出てきている群を駆除しても、奥にいる群が出てきてしまう。個体調整も行っているが、里山の間伐や現在10頭いて、更に年4頭養成中のモンキードックや、発信機を付けての追い払いなどを組み合わせて対策している。県では、県内の1,300の集落を6年位かけて、それぞれの集落ごとの対策を計画しているので、これらと連携しながら行っていきたい。

出席者

モンキードックが近所にいるが、猿も分かっているすぐに木に登ってしまっていて追えない。また、広範囲でやりきれない。しかし、鉄砲を撃つと1~2ヶ月位は出て来なくなる。

出席者

ただ追い払うだけでは何にもならないと思う。極端な話、例えば大峰の山に猿を集めて、猿山のようにして観光に利用し経済効果を上げるのも一つの手ではないか。

市長

昨年一年間で、猿による農作物の被害は1,800万円である。実際に可能かどうかは別として、発想の転換をしてアイデアを凝らしていくということも必要かもしれない。

出席者

公共事業の入札制度について、県や市も電子入札を進めているが、安ければどこの業者でも良いというのは疑問に思う。地元の業者は災害が起きれば率先して協力したり、土地の特徴も良く知っていたりする。持ちつ持たれつということもあるのではないか。

市長

公共事業の競争入札には、競争が働かなければならないことと透明性や品質が確保されなければいけない。それに加えて市の税金で執行されることから、地域経済にとってもプラスにならなければいけない。小さな事業は市内の業者で入札参加数が確保できるが、大きな事業では請け負える業者数が少ないため、市外からも入れている。地域の業者には、災害の一刻を争う応急処置と、いつ降るかわからない雪の除雪などに貢献いただいている。そこで業者選定のための経営指標を示す指数に“社会貢献度”を加える仕組みを採用入れ、競争の中で反映していくように始めている。良いものは残して、改革しなければいけないことは改善していく。お話の電子入札は、誰が入札に応じたか分からなくするために進められているが、価格だけでは品質管理に問題が起こることが分かってきたことから、市でも総合評価方式を取り入れ、値段と工事の完成度のバランスを見るようにしている。地域の業者さんにがんばっていただけるように取り組んでいく。

出席者

県の森林税が議論されているが、木曽地方では水を使う人が受益者負担をして、森林整備の予算を確保していると聞いた。大町市でも考えてみてはどうか。

市長

里山整備の難しい面は、財源確保と間伐材の活用方法である。今までは山林所有者の自己負担が大きかったのでなかなか進まなかった。県は森林税として一世帯年間 500 円の税金で、集中的に里山整備をしていきたいとしている。増税となるので、県民の理解が必要である。平行して、県では森林の保全費用について県外からの支援を募っている。森林整備に県内の人だけが支払うのではなく、水を使用する下流域にも負担していただく要素がある。木曽のダムは愛知県が水を利用していて協力金を出しているなど、上流の県と下流の県が協力していく仕組みをつくっていくことが必要だと思う。

出席者

青島公園にあるマレットゴルフ場の整備をお願いしたい。市でも 2 回ほど草刈りをするが、今年は少し補助金をいただき地元のボランティアで整備した。社南部はそれぞれマレットゴルフ場があるので、社北部が使えるようにしていただきたい。

市長

現在、大町市の体育協会加盟人数は、マレットゴルフが一番多く、年配の方々の健康づくりや仲間作りに役割を果たしている。曾根原の地域懇談会でも社北部にマレットゴルフ場を作って欲しいとの話が出されたが、今ある施設を有効に活用していきたい。青島公園も地元の方々に整備していただいているところであるが、更に利用いただけるよう PR していきたい。

出席者

運動公園は行けば何もせずに使えるが、青島公園はボランティアが出て整備しないとい

けないのが難点。他の人が使えるようにするのは良いが、草刈りを何回もするので不平不満が出る。平等にということであれば、草刈り程度は行政で行ってほしい。

市長

運動公園は松林があり草が生えにくい。木を植えることも考えても良いと思う。

出席者

残飯を堆肥にするものが温泉郷にあるようだが、市で取り組むのはどうか。

市長

市では、市内の小中学校の給食で出た残飯を堆肥化する計画があり、今年度は2校で進めている。施設自体は八坂にある。これに倣い、ホテルなど大きな所は自家処理ができるようになれば良いと思う。他の地域では、ホテルなどが自分達でゴミを処理する機械を導入している所もあるようだが、大町市内で、そのような動きがあるかは承知していない。

出席者

現地へ見に行ってきたが、市で取り組むなら良いと思う。

市長

このごろは、雨の降り方が局地的に激しく降るようになり、地球温暖化の影響なのかもしれない。取り返しがつかない状態になる前に、地球温暖化防止のためにできることを、みんなで取り組んでいきたい。

自治会長

時間も遅くなったのでこの辺で閉じたい。市長も体調に気を付けてがんばっていただきたい。

市長

地域の課題はたくさんあり、今日いただいたお話をすぐに実現することは難しいが、時間をかけて市政に反映していきたい。環境プラントについては、ご理解いただき、協働という言葉が使われていなかった頃から、地元の方々にご協力とご参加をいただいていた。これからも意見交換していきたい。

5 . 閉会 【 2 1 : 5 0 】